

2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年10月15日

上場会社名 株式会社バロックジャパンリミテッド 上場取引所 東  
 コード番号 3548 URL http://www.baroque-global.com  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村井 博之  
 問合せ先責任者(役職名) 常務執行役員 経営企画室長 (氏名) 藤本 裕二郎 (TEL) 03(5738)5775  
 四半期報告書提出予定日 2020年10月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	20,929	△33.1	△446	—	△857	—	△918	—
2020年2月期第2四半期	31,272	—	2,068	—	2,078	—	1,231	—

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 △943百万円(—%) 2020年2月期第2四半期 1,165百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	△25.53	—
2020年2月期第2四半期	33.82	33.78

- (注) 1 2019年2月期より決算日を1月31日から2月末日に変更したことに伴い、前第2四半期(2019年3月1日から2019年8月31日)については比較対象となる前々第2四半期(2018年2月1日から2018年7月31日)の期間が異なるため、対前年同四半期増減率は記載していません。  
 2 2021年2月期第2四半期の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益については、当第2四半期は損失であるため、対前年同四半期増減率は記載していません。  
 3 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、2021年2月期第2四半期連結累計期間は潜在株式が存在しないため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	33,544	19,208	53.3
2020年2月期	38,282	21,492	52.8

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 17,864百万円 2020年2月期 20,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	38.00	38.00
2021年2月期	—	0.00	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	32.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,547	△20.2	1,550	△66.3	1,178	△74.3	312	△89.1	8.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期2Q	36,676,300株	2020年2月期	36,676,300株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	663,200株	2020年2月期	718,900株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期2Q	35,966,514株	2020年2月期2Q	36,421,454株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、実質GDPも大幅な落ち込みを示しております。世界経済全体が勢いを欠いており、景気の先行きについては依然として不透明な状況にあります。

当社が属するカジュアルウェア専門店業界では、緊急事態宣言解除後の一時的な回復はあったものの、7月以降の新型コロナウイルス感染症の再拡大、台風や長梅雨など天候不順の影響があり、引き続き厳しい消費環境で推移しております。

このような環境下、当社グループの国内事業につきましては、緊急事態宣言解除に伴い6月上旬には店舗営業を全面再開しましたが、都市部を中心とした客足の戻りの鈍化、お盆休み帰省自粛の動き及び天候不順も影響し、セール抑制により換金率は向上するも、国内売上高及び国内売上総利益は前年同期を下回りました。なお、国内通販売上高は前年同期比で、伸長しております。販売費及び一般管理費につきましては、広告宣伝費、歩合家賃、販売委託費の削減等による販管費抑制を継続して進めております。

海外事業につきましては、戦略的事業パートナーであるBelle International Holdings Limited (以下、Belle社) との中国合弁事業において、店舗営業再開した4月以降、売上は回復基調となったものの、中国の一部地域では6月に新型コロナウイルス感染症が再拡大し、消費マインドが冷え込み影響したため、通販売上は大きく増加したものの、小売会社(持分法適用会社)及び卸会社(連結子会社)の売上高は前年同期比で、減少となりました。また米国事業については、「MOUSSY」の卸売がコロナ渦直前まで堅調であったことが寄与し、当第2四半期連結累計期間で営業利益、純利益とも黒字を確保しております。

当第2四半期連結会計期間末における店舗数につきましては、国内店舗数は358店舗(直営店275店舗、FC店83店舗)、同海外店舗数は5店舗(直営店5店舗)、合計363店舗になりました。また、Belle社との合弁会社が展開する中国小売事業の店舗数は279店舗になりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は209億29百万円(前年同四半期比33.1%減)、営業損失は4億46百万円(前年同四半期は20億68百万円の利益)、経常損失は8億57百万円(前年同四半期は20億78百万円の利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は9億18百万円(前年同四半期は12億31百万円の利益)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて47億38百万円減少して335億44百万円となりました。これは、現金及び預金が28億46百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が8億47百万円減少したこと、及び商品が7億66百万円減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて24億54百万円減少して143億35百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が14億33百万円減少したこと、未払法人税等が11億56百万円減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて22億84百万円減少して192億8百万円となりました。これは、配当金の支払に伴い利益剰余金が13億74百万円減少したこと、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純損失により9億18百万円減少したこと等によるものです。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,133	13,287
受取手形及び売掛金	7,455	6,607
商品	5,163	4,397
貯蔵品	61	149
その他	472	389
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	29,285	24,832
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,544	1,522
土地	350	350
建設仮勘定	7	10
その他（純額）	104	90
有形固定資産合計	2,005	1,972
無形固定資産		
ソフトウェア	566	521
その他	74	105
無形固定資産合計	640	627
投資その他の資産		
投資有価証券	1,666	1,344
敷金及び保証金	3,334	3,166
繰延税金資産	1,219	1,473
その他	130	127
投資その他の資産合計	6,351	6,112
固定資産合計	8,997	8,712
資産合計	38,282	33,544

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,442	2,009
短期借入金	—	3,000
1年内返済予定の長期借入金	3,982	275
未払金	1,868	1,035
未払費用	653	539
未払法人税等	1,338	181
預り保証金	25	10
賞与引当金	261	134
資産除去債務	66	77
その他	211	219
流動負債合計	11,849	7,481
固定負債		
長期借入金	3,125	5,000
長期末払金	111	108
退職給付に係る負債	18	18
預り保証金	470	468
資産除去債務	1,056	1,096
繰延税金負債	64	62
その他	93	99
固定負債合計	4,940	6,853
負債合計	16,790	14,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,258	8,258
資本剰余金	8,075	8,059
利益剰余金	4,854	2,561
自己株式	△749	△694
株主資本合計	20,439	18,185
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	△213	△321
その他の包括利益累計額合計	△213	△321
非支配株主持分	1,267	1,344
純資産合計	21,492	19,208
負債純資産合計	38,282	33,544

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	31,272	20,929
売上原価	12,890	9,674
売上総利益	18,381	11,255
販売費及び一般管理費	16,313	11,701
営業利益又は営業損失(△)	2,068	△446
営業外収益		
受取利息	4	3
為替差益	2	—
補助金収入	78	73
その他	10	19
営業外収益合計	96	96
営業外費用		
支払手数料	10	14
支払利息	23	17
為替差損	—	31
固定資産除却損	26	4
持分法による投資損失	10	414
その他	14	25
営業外費用合計	85	507
経常利益又は経常損失(△)	2,078	△857
特別利益		
雇用調整助成金	—	202
特別利益合計	—	202
特別損失		
店舗臨時休業による損失	—	397
減損損失	49	79
特別損失合計	49	476
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,029	△1,131
法人税、住民税及び事業税	494	85
法人税等還付税額	—	△163
法人税等調整額	208	△253
法人税等合計	702	△331
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,327	△800
非支配株主に帰属する四半期純利益	95	118
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,231	△918

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,327	△800
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△99	△88
持分法適用会社に対する持分相当額	△62	△55
その他の包括利益合計	△161	△143
四半期包括利益	1,165	△943
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,104	△1,025
非支配株主に係る四半期包括利益	61	81

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,029	△1,131
減価償却費	448	495
減損損失	49	79
賞与引当金の増減額(△は減少)	4	△126
受取利息	△4	△3
支払利息及び支払手数料	34	31
為替差損益(△は益)	18	5
持分法による投資損益(△は益)	10	414
有形固定資産除却損	26	4
売上債権の増減額(△は増加)	623	717
たな卸資産の増減額(△は増加)	△330	764
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,385	△1,400
未払金の増減額(△は減少)	152	△813
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6	0
その他	△195	△337
小計	1,475	△1,300
利息の受取額	4	3
利息の支払額	△28	△26
法人税等の支払額	△1,007	△1,141
法人税等の還付額	—	163
営業活動によるキャッシュ・フロー	442	△2,302
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△460	△316
無形固定資産の取得による支出	△78	△95
敷金及び保証金の差入による支出	△158	△84
敷金及び保証金の回収による収入	124	251
その他	△47	△29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△620	△274
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	—	3,000
長期借入れによる収入	—	2,000
長期借入金の返済による支出	△2,006	△3,832
自己株式の取得による支出	△121	—
配当金の支払額	△1,391	△1,374
リース債務の返済による支出	△2	△2
固定資産割賦未払金の返済による支出	△21	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,543	△227
現金及び現金同等物に係る換算差額	△53	△41
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,773	△2,846
現金及び現金同等物の期首残高	18,504	16,133
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,730	13,287

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、衣料品等の企画販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(会計上の見積りの不確実性について)

当社グループでは新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、国内事業において2020年5月6日の時点で全ての実店舗を休業しておりましたが、緊急事態宣言の解除後は段階的に店舗営業を再開し、6月9日からは全ての店舗での営業を再開しております。また、海外事業に関し、先行して経済活動を再開した中国での売上は2020年5月から徐々に回復基調にあります。

当社グループにおける当該新型コロナウイルス感染症の影響は、外出自粛、休業要請等による来店客数の減少であり、従来は少なくとも2020年6月においてはほぼ通常営業が実施でき、以降緩やかに回復し、遅くとも第2四半期末までには収束するものと見込んでおりました。当第2四半期末においては、緊急事態宣言解除後の消費者需要の回復度合いや当該感染症の現下における状況に鑑み、経済活動が再開されている地域では引き続き緩やかに業績が回復すると見込んでおりますが、例年並みの業績までは回復せず、当社グループへの新型コロナウイルス感染症の影響は当連結会計年度末まで一定程度残るとの仮定の下、固定資産の減損会計及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明であり、収束に更に時間を要する場合には当社グループの経営成績及び財政状況に影響を及ぼす可能性があります。

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

当社は、2020年9月16日開催の取締役会において、運転資金を用途として、資金の借入を行うことを決議し、下記のとおり、実行しております。

借入の概要

(1) 借入先の名称	株式会社三菱UFJ銀行
(2) 借入金額	10億円
(3) 借入条件	基準金利＋スプレッド
(4) 借入の実施時期	2020年9月30日
(5) 借入の返済期限	2023年9月29日
(6) 担保提供資産	なし